

9 木 材 産 業

- (1) 素材需給量
- (2) 素材生産量
- (3) 主要樹種別素材生産量
- (4) 外材入荷量
- (5) 外材（素材及び製材品）入荷量（通関実績）
- (6) 利用別国産材素材需給量及び移出量
- (7) 利用別外材需要量及び移出量
- (8) 利用別県内素材需要量
- (9) 木材価格の推移
- (10) 住宅着工数
- (11) 製材工場
- (12) 木材関連工場数

9 木 材 産 業

令和元年次における本県の木材(素材)需給量は、県内素材生産量が増加したため対前年比105%の1,201千m³となりました。

供給面での構成割合は、県内素材生産量96%、国産材移入量3%、外材入荷量は、1%となっており、前年から変化がありませんでした。

需要面での構成割合は、県内素材需要量69%、国産材移出量31%となっており、前年から変化がありませんでした。

木材関連の工場数を見ると、令和元年における県内製材工場数は、前年より2工場減少し78工場となっています。

(1) 素材需給量

(単位 千m³)

区分		年度										
		H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元
供給	県内素材生産量	537	601	678	739	779	803	935	1,057	987	1,097	1,158
	国産材移入量	65	55	28	47	39	40	61	49	45	46	41
	外材入荷量	18	19	13	12	11	9	9	6	14	2	2
	総 数	620	675	719	798	829	852	1,005	1,112	1,046	1,145	1,201
需要	県内素材需要量	430	412	376	452	454	444	629	755	734	786	830
	国産材移出量	190	263	343	346	375	408	376	357	312	359	371
	外材移出量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	総 数	620	675	719	798	829	852	1,005	1,112	1,046	1,145	1,201

出典：木材統計調査（農林水産省）及び林政課調べ

(2) 素材生産量

(単位 千m³)

区分		年度										
		H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元
製材用		255	281	361	400	422	422	432	402	347	360	368
	うち県内分
合板用		84	135	165	131	143	166	208	245	269	301	307
	うち県内分
木材チップ用		198	185	152	208	214	215	295	410	371	436	483
	うち県内分
パルプ用		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他用		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
針葉樹		459	533	633	681	721	746	868	997	929	1,036	1,090
広葉樹		78	68	45	58	58	57	67	60	58	61	68
計		537	601	678	739	779	803	935	1,057	987	1,097	1,158

出典：木材統計調査（農林水産省）及び林政課調べ

(3) 主要樹種別素材生産量

(単位 千 m³)

年次 樹種		H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R 元
		針葉樹	アカマツ クロマツ	70	79	63	97	76	104	113	140	112
スギ	344		402	509	537	594	597	708	805	763	860	897
ヒノキ	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
カラマツ	30		33	40	30	36	36	37	39	34	36	49
エゾマツ トドマツ	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	15		19	21	17	15	9	10	13	20	21	24
小計	459		533	633	681	721	746	868	997	929	1,036	1,090
広葉樹	78	68	45	58	58	57	67	60	58	61	68	
計	537	601	678	739	779	803	935	1,057	987	1,097	1,158	

出典：木材統計調査（農林水産省）及び林政課調べ

(4) 外材入荷量

(単位 千 m³)

年 樹種		H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R 元
		南洋材	0	0	0	0	0	0	0	0	0	...
米材	8	3	5	8	9	7	7	
北洋材	6	5	0	0	0	
その他	4	11	8	4	2	
総数	18	19	13	12	11	9	9	6	14	2	2	

※ H28より総数のみ表示

出典：木材統計調査（農林水産省）

(5) 外材（素材及び製材品）入荷量（通関実績）

(単位 m³)

年 港		H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R 元	R2
		八戸港	14,194 (9,903)	26,646 (21,915)	26,761 (17,167)	17,099 (14,268)	16,996 (14,289)	13,603 (10,653)	10,692 (10,692)	11,812 (9,733)
青森港	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
計	14,197 (9,903)	26,646 (21,915)	26,761 (17,167)	17,099 (14,268)	16,996 (14,289)	13,603 (10,653)	10,692 (10,692)	11,812 (9,733)	10,178 (9,552)	

※ ()書きは製材品で内数

出典：貿易統計（財務省）

(6) 利用別国産材素材需要量及び移出量

(単位 千m³)

区分		年											R元
		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	
県内素材生産量		589	537	601	678	739	779	803	935	1,057	987	1,097	1,158
国産材 素材 需要量	製材用	207	158	163	190	193	200
	チップ・ 合板用	268	254	230	173	247	243
	総数	475	412	393	363	440	443	435	620	749	720	784	828
国産材移出量		168	190	263	343	346	375	408	376	357	312	359	371

出典：木材統計調査（農林水産省）及び林政課調べ

(7) 利用別外材需要量及び移出量

(単位 千m³)

区分		年											R元
		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	
外材入荷量		17	18	19	13	12	11	9	9	6	14	2	2
県内入荷 外材 需要量	製材用	15	15	17	13	12	11
	チップ用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	合(単)板用	-	-	-	-	-	-
	その他用	-	-	-	-	-	-
	総数	17	18	19	13	12	11	9	9	6	14	2	2
外材移出量		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

出典：木材統計調査（農林水産省）

(8) 利用別県内素材需要量

(単位 千m³)

年	区分	総数	国産材			外材				
			総数	針葉樹	広葉樹	総数	南洋材	米材	北洋材	その他
H22	製材	180	163	160	3	17	0	3	5	9
	チップ・合板	232	230	147	83	2	0	0	0	2
	総数	412	393	307	86	19	0	3	5	11
H23	製材	200	190	189	1	10	0	5	0	5
	チップ・合板	176	173	122	51	3	0	0	0	3
	総数	376	363	311	52	13	0	5	0	8
H24	製材	206	194	191	3	12	0	8	0	4
	チップ・合板	246	246	179	67	0	0	0	0	0
	総数	452	440	370	70	12	0	8	0	4
H25	製材	210	200	199	1	10	0	9	0	0
	チップ・合板	244	243	172	71	1	0	0	1	0
	総数	454	443	371	72	11	0	9	1	1
H26	製材	194
	チップ・合板	250	0
	総数	444	435	361	74	9	...	7
H27	製材	228	0
	チップ・合板	401	-
	総数	629	620	537	83	9	0	7
H28	製材	190	0	...	-	...
	チップ・合板	565	-	-
	総数	755	749	674	75	6	0
H29	製材	0	...	-	...
	チップ・合板	-	-
	総数	734	720	644	76	14	0
H30	製材	0	...	-	...
	チップ・合板	-	-
	総数	786	784	713	71	2	0
R元	製材	0	...	-	...
	チップ・合板	-	-
	総数	830	828	751	77	2	0

出典：木材統計調査（農林水産省）及び林政課調べ

※平成29年から総数のみ表示

(9) 木材価格の推移

(単位 百円/m³)

材種	樹種	規 格	年次 等級	H7	H12	H17	H22	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2
				素 材	マツ	24cm~28cm 3.65~4.00m	込	164	130	82	83	99	97	97
スギ	14cm~22cm 3.65~4.00m	込	217		160	105	97	126	118	122	116	114	116	111
ヒバ	30cm上 4.00m~	込	664		700	419	512	492	394	439	463	388	345	299
ブナ	30cm上 2.10~2.40m	込	306		362	327	295	-	-	-	-	-	-	-
米ツガ	30cm上 6.00m~	3等	235		196	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北洋エゾマツ	20cm~28cm 3.80m	込	228		179	165	-	-	-	-	-	-	-	-
北洋カラマツ	20cm~28cm 4.00m~	込	183		172	-	-	-	-	-	-	-	-	-
製 材 品	アカマツ	10.5cm × 21.5cm × 4.00m	2等	516	594	468	470	-	-	608	623	650	681	688
	スギ	10.5cm × 10.5cm × 3.65~4.00m	2等	540	486	428	435	404	446	457	453	470	472	482
	スギ	3.6~4.5cm × 3.6~4.5cm × 3.65m	2等	540	486	395	425	380	448	471	475	498	501	510
	ヒバ	10.5cm × 10.5cm × 3.00m	二方無節	-	2,340	3,240	3,060	3,060	3,240	3,330	4,590	4,590	4,410	4,418
	ヒバ	10.5cm × 10.5cm × 4.00m	1等	860	1,048	936	1,094	1,134	1,242	1,220	1,293	1,295	1,301	1,320
	米マツ	4.5cm × 10.5cm × 4.00m	2等	542	538	519	730	730	-	-	-	-	-	-
	エゾマツ	3.0~3.6cm × 4.5cm × 3.65~4.00m	2等	542	540	504	570	570	-	558	558	-	-	-
	スプルー	10.5cm × 10.5cm × 3.00~4.00m	2等	741	684	500	504	590	590	-	-	-	-	-

出典：素材価格は、木材統計調査（農林水産省）、東北森林管理局調べ
製材品価格は、県林政課調べ

(10) 住宅着工数

(単位 戸、%)

年度 区分	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2
着工新設住宅数	5,356	4,708	4,890	5,578	6,461	5,469	5,686	6,494	6,509	6,431	6,174	5,671
対前年比	83	88	104	114	116	85	104	114	100	99	96	92
うち木造住宅着工数	4,459	4,109	4,132	4,720	5,344	4,595	4,934	5,440	5,569	5,697	5,385	5,067
対前年比	90	92	101	114	113	86	107	110	102	102	95	94
木造住宅比率	83	87	84	85	83	84	87	84	86	89	87	89

出典：住宅着工統計（国土交通省）

(11) 製材工場

区分 年	工場数						総動力数 (kw)	素材消費量 (千m ³)
	総数	動力階層別(kw)						
		7.5 ~22.5	22.5 ~37.5	37.5 ~75.0	75.0 ~150.0	150.0 以上		
19年	162	7	19	82	33	21	15,300	243
20年	151	8	16	69	33	25	15,128	222
21年	132	10	14	52	32	24	14,089	173
22年	121	11	13	44	31	22	13,276	180
23年	117	12	13	42	28	22	12,979	195
24年	111	10	13	40	25	23	12,997	202
25年	109	11	14	38	24	22	12,732	202
26年	104	12	11	38	20	23	12,445	199
27年	101	11	9	39	19	23	13,288	228
28年	91	7	10	34	16	24	12,314	192
	総数	7.5~75.0		75.0~300.0		300.0以上		
29年	88	48		31		9	12,361	181
30年	80	42		28		10	11,708	173
R元年	78	42		26		10	11,433	163

※平成29年から集計階層区分が変更。

出典：木材統計調査（農林水産省）

(12) 木材関連工場数

年 区分	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元
木材チップ工場	27	26	21	20	22	22	21	20	20	23	22	21
合(単)板工場	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
集成材工場	6	6	6	6	6	6	6	5	4	3	3	3
LVL工場	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	2	2
ヒバ油抽出工場	5	5	5	5	5	4	4	4	3	3	2	2

出典：木材統計調査（農林水産省）及び県林政課調べ

10 特 用 林 産 物

(1) 生産実績

(2) 地域県民局管内別生産量

10 特用林産物（きのこ類、山菜、樹実、樹脂、木炭等）

令和2年次におけるきのこ類の生産量は対前年比約12%減の482トンとなっており、主要品目であるしいたけは対前年比約12%減の210トンでした。

木炭の生産量は対前年比約9%増の102トン、山菜類は前年と変化なしの186トンで、特用林産物に係る生産額については全体で対前年度比約6%減の482百万円となっています。

（1）生産実績

（生産額単位 百万円）

品目	区分	単位	平成28年次		平成29年次		平成30年次		令和元年次		令和2年次	
			生産量	生産額	生産量	生産額	生産量	生産額	生産量	生産額	生産量	生産額
きのこ類	生しいたけ	t	240	216	268	231	256	206	237	185	210	155
	乾しいたけ	t	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0
	なめこ	t	221	95	234	112	164	85	163	65	184	63
	（初雪たけ）	t	(…)	(…)	(…)	(…)	(…)	(…)	(…)	(…)	(…)	(…)
	えのきたけ	t	140	24	144	18	106	15	137	20	77	14
	ひらたけ	t	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
	まいたけ	t	32	19	34	22	35	30	12	11	11	8
	エリンギ	t	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
小計	t	634	355	681	384	562	336	549	281	482	240	
くり	t	22	10	9	5	17	7	14	9	9	5	
くるみ	t	5	6	4	5	6	3	4	2	2	4	
ぎんなん	t	3	2	2	1	2	1	0	1	1	1	
わさび	t	10	18	11	17	8	18	6	18	4	7	
わらび	t	56	28	11	5	23	13	18	9	20	10	
ぜんまい	t	5	2	0	0	3	1	0	0	0	0	
ふき	t	40	13	16	5	23	7	8	3	33	10	
うど	t	49	25	37	17	39	20	32	17	32	16	
ねまがりたけ	t	43	20	18	9	29	14	42	21	25	8	
その他山菜類	t	72	48	70	41	70	39	63	35	59	35	
ひば油	㍉	10,860	87	11,200	90	11,200	90	11,200	90	15,520	124	
木炭	t	118	22	89	21	82	19	94	17	102	18	
木酢液	㍉	12,924	3	17,377	5	18,393	5	23,891	6	13,486	4	
合計		-	639	-	605	-	573	-	509	-	482	

※ 生産量及び生産額は市場統計や生産者からの聞き取り調査により推計している。

※ 初雪たけは、なめこの内数である。

※ その他山菜類は、たらのめ、みずである。

(2) 地域県民局管内別生産量

ア きのご類

令和2年次

品目	東 青		中 南		三 八		西 北		上 北		下 北		計	
	生産量 (t)	生産者数 (人)	生産量 (t)	生産者数 (人)	生産量 (t)	生産者数 (人)	生産量 (t)	生産者数 (人)	生産量 (t)	生産者数 (人)	生産量 (t)	生産者数 (人)	生産量 (t)	生産者数 (人)
生しいたけ	16.4	4	25.1	3	123.9	6	9.3	3	28.8	10	6.0	4	209.5	30
乾しいたけ	0.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0	1
な め こ	13.5	2	0.6	1	169.0	1	1.0	1	-	-	0.1	1	184.2	6
えのきたけ	-	-	-	-	77.0	1	-	-	-	-	-	-	77.0	1
ひらたけ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
まいたけ	10.5	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10.5	2
あらげきくらげ	0.3	4	0.1	1	4.2	7	3.0	5	0.9	6	0.2	4	8.7	27

イ 山菜類

品目	東 青	中 南	三 八	西 北	上 北	下 北	計
く り (t)	0.0	0.3	7.0	1.3	0.4	0.1	9.1
く る み (t)	0.1	0.4	0.4	1.0	0.0	-	2.0
わ さ び (t)	0.0	0.3	3.1	0.2	0.0	0.2	3.8
わ ら び (t)	0.8	14.4	1.3	1.2	1.6	1.0	20.3
ぜんまい (t)	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3
ふ き (t)	0.0	7.7	1.2	21.8	1.1	0.8	32.6
う ど (t)	3.0	6.5	15.2	5.6	1.8	0.4	32.5
ねまがりたけ (t)	3.1	19.5	0.1	0.6	0.9	0.8	25.0
ひ ば 油 (kg)	1,960	-	-	13,560	-	-	15,520
木 炭 (t)	-	22.8	-	74.8	1.0	3.2	101.8
木 酢 液 (kg)	-	2,126	-	10,800	-	560	13,486

11 森 林 組 合

- (1) 森林組合連合会
- (2) 森林組合
- (3) 生産森林組合

11 森 林 組 合

(1) 森林組合連合会

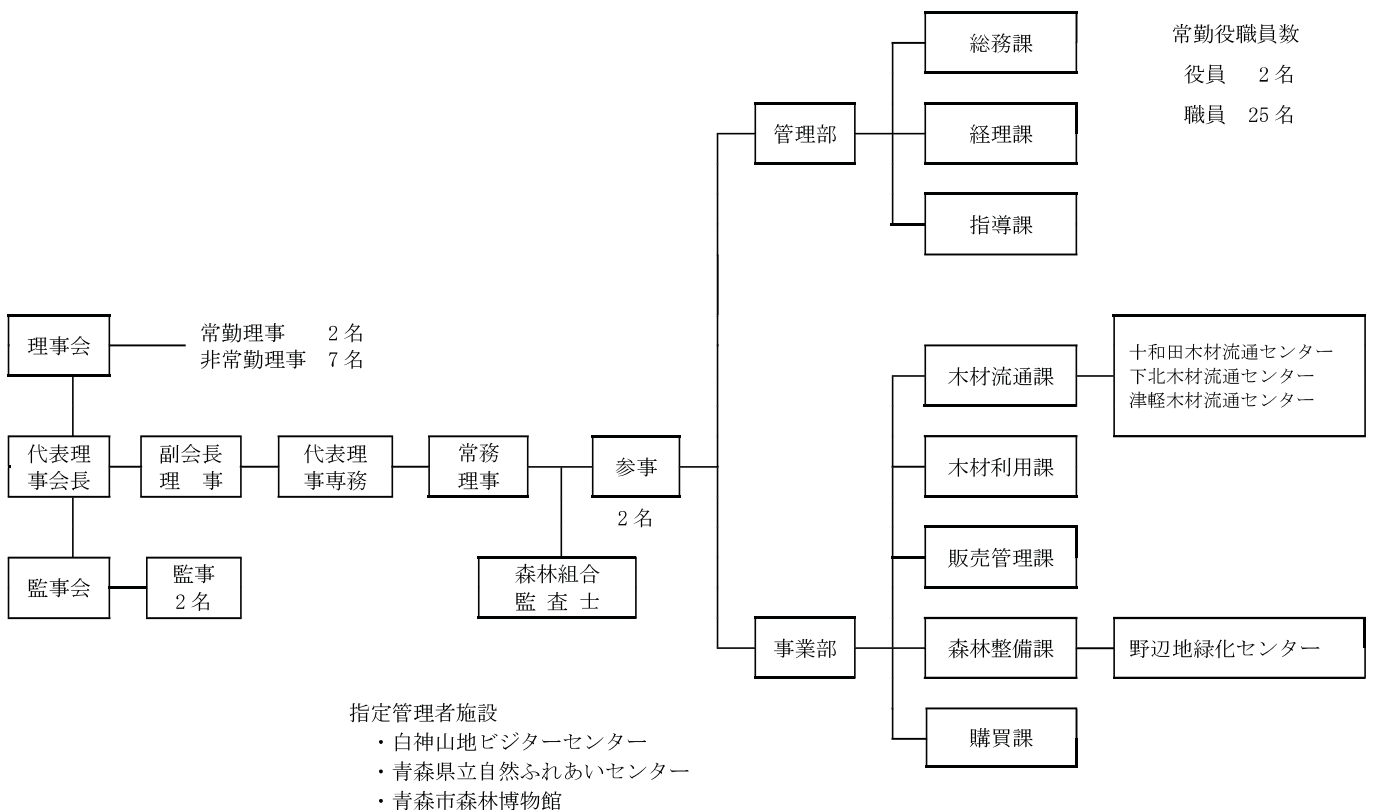
青森県森林組合連合会は、13 単位組合（森林組合 12、生産森林組合 1）を会員として、会員組合の育成指導に当たるとともに、森林整備事業、木材共販事業、事業物資購買事業、緑化木生産販売事業等を行っています。

会員に対しては、「組合員サービスの向上」、「働く人の所得向上・就業環境改善」、「事業拡大・効率化による経営の安定」を目標とする新たな系統運動「JForest ビジョン 2030（仮称）」を総合的に指導するとともに、その目標実現のため組織・事業の再編と経営管理体制の強化に取り組んでいます。

また、木材流通センターの運営や海上輸送の取組などにより、木材の流通体制確立や安定供給に努めているほか、森林整備及び再生林の推進を図るとともに、森林組合への指導及び事業を補完する役割をしています。

ア 概要

(ア) 組織図



(イ) 令和2年度の事業実績

a 貸借対照表

(単位 千円)

資 産			負 債 ・ 資 本		
流 動 資 産	現金・預金	428,634	流 動 負 債	買掛金	453,119
	差入手形	2,128		短期借入金	24,128
	受取手形	141		未払金	124,255
	売掛金	542,663		未払法人税等	15,381
	未収金	17,523		預り金	24,449
	短期貸付金	0		未払費用	15
たな卸資産	277,915		小 計	641,347	
その他	17,107		固 定 負 債	長期借入金	267,200
小 計	1,286,112			長期預り金	10,620
				その他	155,761
固 定 資 産	有形固定資産	578,148		小 計	433,581
	無形固定資産	964	資 本	払込済出資金	273,200
	系統出資金	79,670		剰余金	617,460
	系統外出資金	6,060		その他	57
	子会社等出資金	14,692		小 計	890,717
小 計	679,534		繰延資産	0	
繰延資産	0		合 計	1,965,645	
合 計	1,965,645		合 計	1,965,645	

※ 四捨五入のため、内訳と計が合致しない場合がある。

b 損益計算書

(単位 千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
I 事業総損益	5,635,524	II 事業管理費	
		事業管理費	206,212
		事業利益	59,570
		III 事業外損益	
		1 事業外収益	14,800
		2 事業外費用	16,589
		事業外損益	△1,790
		経常利益	57,781
		IV 特別損益	
		1 特別利益	11,272
2 特別損失	9,820		
特別損益	1,452		
税引前当期純利益	59,233		
法人税及び住民税額	15,639		
当期剰余金	43,594		
前期繰越剰余金	8,866		
当期末処分剰余金	52,460		
事業総利益	265,782		

※ 四捨五入のため、内訳と計が合致しない場合がある。

(2) 森林組合

県内の森林組合は、現在 12 組合となっています。

令和 2 年度の実績をみると、1 組合当たりで、組合員数が 1,932 人、専従職員数が 10 人、出資金が 100,104 千円となっています。

総取扱額でみると 5,275,467 千円の対前年比 10%減で、事業別は、販売事業 15%減、加工事業 24%減、森林整備事業 2%減となっており、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により一時期素材・製品の動きが低迷した影響が見られます。

また、剰余金の状況をみると、10 組合で当期剰余金を計上し、2 組合で当期損失金を計上していません。

森林組合を取り巻く環境は依然として厳しい状況にあり、このような中で森林組合が地域林業の中核的担い手として森林所有者の負託に応えていくためには、経営基盤の拡充、執行体制の強化、自己資本の充実、林業労働力対策などへの一層の取組が必要となっています。

ア 森林組合名簿

(令和 3 年 7 月 1 日現在)

地区	森林組合名	住 所	組 合 長	参 事	電 話	森林組合の地区の 範 囲
東青	あおもり	青森市大字高田字日野 26-2	高坂 繁光	船橋 繁幸	017-739-1310	青森市(旧浪岡町を除く)、東津軽郡
中南	弘前地方	弘前市大字境関字亥の宮 35-13	幸山 忠勝	—	0172-28-3305	弘前市、黒石市、平川市、青森市の一部(旧浪岡町)、中津軽郡、南津軽郡
三八	八戸市	八戸市卸センター二丁目 4-21	赤澤 榮治	—	0178-21-8157	八戸市(旧南郷村を除く)、南部町の一部(旧福地村)
	三八地方	三戸郡五戸町大字浅水 字陣場 92-2	桑原 一夫	本木 明大	0178-67-2003	八戸市、三戸郡
西北	北津軽	五所川原市字鎌谷町 523-13	中野 撃司	三森 明	0173-35-2507	五所川原市、北津軽郡
	つがる	西津軽郡鮎ヶ沢町大字 北浮田町字平野 157	本間 家大	—	0173-72-2436	つがる市、西津軽郡
上北	上十三地区	十和田市西二十二番町 4-9	戸来 恒夫	—	0176-23-5011	十和田市、三沢市、七戸町、六戸町、おいらせ町、東北町
	大平	十和田市東四番町 6-10	今泉 喜代治	—	0176-22-4768	十和田市大字滝沢字上指久保 64 番、69 番、70 番、字財ノ川原 16 番 1 号
	上北	上北郡七戸町字森ノ上 87-1	赤石 継美	—	0176-69-1200	十和田市、野辺地町、七戸町、六ヶ所村
	東北町	上北郡東北町字塔ノ沢山 496-1	蛭沢 正勝	蛭澤 精一	0175-63-2511	東北町、横浜町、六ヶ所村の一部(大字倉内)
下北	下北地方	むつ市金谷一丁目 2-32	森川 石勝	中西 春樹	0175-22-1041	むつ市、下北郡
	東通村	下北郡東通村大字砂子又 字沢内 9-35	川村 敏博	沢田 秋信	0175-48-2882	東通村

イ 地区内森林面積と組合員所有森林面積

(単位 ha、%)

区分		面積及び割合 年度	総面積 (A)			うち組合員所有森林面積 (B)			組合員所有森林面積の比率 (B/A)			
			29	30	元	29	30	元	29	30	元	
民 有 林	私有林	組合数	12	12	12	12	12	12				
		面積	196,724	196,724	196,050	122,177	121,424	120,686	62	62	62	
	公有林	県有林	組合数	11	11	11						
			面積	15,630	15,630	15,651						
	市町村有林	組合数	11	11	11	9	9	9				
		面積	13,566	13,566	13,914	11,657	11,859	12,272	86	87	88	
	財産区有林	組合数	9	9	9	7	7	7				
		面積	12,830	12,830	12,722	6,997	6,997	6,509	55	55	51	
	小計	組合数	11	11	11	10	10	10				
		面積	42,026	42,026	42,287	18,654	18,856	18,781	44	45	44	
面積計			238,749	238,749	238,377	140,831	140,280	139,467	59	59	59	
国有林	組合数		10	10	10							
	面積		391,035	391,035	393,971							
面積合計			629,783	629,783	632,308	140,831	140,280	139,467	22	22	22	
民有林面積1組合 当たり平均			19,896	19,896	19,865	11,736	11,690	11,622	59	59	59	

ウ 組合員数

(単位 人)

区分		年度	30	元	2
組合数			12	12	12
組合 員数	正組合員数		21,949	21,776	21,664
	準組合員数		1,533	1,529	1,514
	計		23,482	23,305	23,178
1組合平均組合員数			1,957	1,942	1,932

工 職員数

(単位 人)

区分		年度	30	元	2
専従職員	組合数		12	12	12
	人数		129	122	119
	1組合平均人数		10.8	10.2	9.9
理事兼務 職員	組合数		1	1	1
	人数		1	1	1
専従兼務 職員	組合数		12	12	12
	人数		130	123	120
	1組合平均人数		10.8	10.3	10.0

才 出資状況

区分		年度	30	元	2
出資組合数			12	12	12
払込済 出資金	総額(千円)		1,203,156	1,199,549	1,201,249
	1組合当たり(千円)		100,263	99,961	100,104
	組合員1人当たり(円)		51,237	51,472	51,827

力 当期欠損金と当期剰余金

(単位 千円、%)

区分		年度	30	元	2
当期 欠損金	組合数		2	0	2
	総金額		13,152	0	11,622
	1組合当たり金額		6,576	0	5,811
	組合数の割合		17	0	17
当期 剰余金	組合数		10	12	10
	総金額		278,815	267,452	143,335
	1組合当たり金額		27,882	22,288	14,334
	組合数の割合		83	100	83

キ 事業内容等

区 分		経営基盤		執行体制		出資金
		組合員数 (人)	組合員所有森林 (ha)	常勤理事 (人)	専従職員 (人)	払込済額 (千円)
27年度	組合数	12	12	5	12	12
	計	23,972	140,495	6	131	1,201,767
	平均	1,997	11,708	1	11	100,147
28年度	組合数	12	12	6	12	12
	計	23,779	139,971	7	124	1,198,510
	平均	1,982	11,664	1	10	99,876
29年度	組合数	12	12	6	12	12
	計	23,631	140,831	6	124	1,196,302
	平均	1,969	11,736	1	10	99,692
30年度	組合数	12	12	6	12	12
	計	23,482	140,280	6	124	1,203,156
	平均	1,957	11,690	1	10	100,263
元年度	組合数	12	12	6	12	12
	計	23,305	139,467	6	128	1,199,549
	平均	1,942	11,622	1	11	99,961

区 分		事業									
		養 苗		購 買	林産事業取扱量 (生産販売数量 + 生産のみ数量) (m ³)	加 工		販 売		造 林	
		直営苗畑 (a)	山行苗直営生産 (千本)	山行苗購買量 (千本)		加工販売 (m ³)	受託加工のみ (m ³)	立 木 (m ³)	素 材 (m ³)	新 植 (ha)	保 育 (ha)
27年度	組合数	2	2	11	10	3	3	0	8	11	12
	計	1,886	314	314	164,806	22,501	1,947	0	41,457	394	6,137
	平均	943	157	29	16,491	7,500	649	0	5,182	36	511
28年度	組合数	2	2	11	11	3	3	0	9	11	12
	計	1,886	315	562	189,166	15,851	2,032	0	43,210	616	4,149
	平均	943	158	51	17,197	5,284	677	0	4,801	56	346
29年度	組合数	2	2	11	11	3	3	0	10	11	12
	計	1,327	513	463	183,355	15,175	1,847	0	47,612	440	4,276
	平均	664	257	42	16,669	5,058	616	0	4,761	40	356
30年度	組合数	2	2	11	11	3	3	0	10	11	12
	計	1,327	424	349	197,184	14,358	893	0	45,912	461	3,560
	平均	664	212	31	17,926	4,786	298	0	4,591	42	297
元年度	組合数	2	2	11	11	3	3	0	11	11	12
	計	1,327	381	347	224,071	17,622	607	0	53,615	482	3,692
	平均	664	191	32	20,370	5,874	203	0	4,874	44	308

(3) 生産森林組合

(令和3年4月1日現在)

地区	森林組合名	住 所	組 合 長	電 話	一 般 入 会 の 別	経 営 面 積 (ha)
中 南 13	清 水 森	弘前市大字清水森字沼田 102	生 田 敏 範	0172-87-3157	一般	9
	悪 戸	弘前市大字常盤坂 3 丁目 1-24	鹿 内 滋	0172-34-0270	一般	20
	一 野 渡	弘前市大字一野渡字岡本 55 一野渡集会所	齊 藤 満 明	0172-87-2939	入会	57
	下 湯 口	弘前市大字下湯口字青柳 52	斉 藤 一 雄	0172-34-2893	入会	46
	高 館	黒石市大字高館字丁高原 21	木 立 秀 雄	0172-52-2793	入会	128
	馬 場 尻	黒石市大字西馬場尻字林本 40-10	古 川 繁 則	0172-52-6958	入会	110
	小 屋 敷	黒石市大字小屋敷字小屋敷村 9-1	佐 藤 英 次	0172-52-5667	入会	70
	板 留	黒石市大字板留字落合野 3-12	丹 羽 正 樹	0172-26-8683	入会	61
	本 町	平川市本町北柳田 51	秋 元 邦 男	0172-44-6801	入会	156
	切 明	平川市切明坂本 24	富 谷 武 久	0172-55-2722	入会	42
	井 戸 沢	平川市切明上井戸 28	谷 川 信 秀	0172-59-7195	入会	14
	小 和 森	平川市小和森松村 60-1	今 井 紀 夫	0172-44-6876	入会	59
	村 市	中津軽郡西目屋村大字村市字稲葉 80	三 浦 長 一	0172-85-2505	入会	103
三 八 7	中 野	八戸市南郷大字中野字向家前 1-2	古 館 實	0178-82-2327	一般	62
	泉 山	三戸郡三戸町大字泉山字泉山 5	山 下 昭	0179-23-3468	入会	17
	相 内	三戸郡南部町大字相内字沢構 79 相内町内会館内	沼 畑 俊 一	0179-34-2008	入会	227
	門 前	三戸郡南部町大字沖田面字稲荷向 1-2	佐 々 木 正 義	0179-34-2083	入会	145
	大 向	三戸郡南部町大字大向字飛鳥 3-3	谷 内 俊 介	0179-22-2438	入会	113
	鳥 谷	三戸郡南部町大字鳥谷字前田 71	大 下 一 男	0178-76-3039	入会	123
温 泉 沢	三戸郡五戸町浅水字陣場 92-2	前 山 勇 一	0178-67-2003	入会	143	
上北 1	深 持	十和田市大字深持字林 7-1	米 田 均	0176-26-2655	入会	207
下 北 10	大 湊 町	むつ市大湊上町 34-20	川 村 博	0175-29-1656	一般	24
	城 ヶ 沢	むつ市大字城ヶ沢字城ヶ沢 66-2	吉 田 薫	0175-29-4595	入会	231
	木 野 部	むつ市大畑町木野部 7	笠 嶋 武 夫	0175-34-5614	入会	27
	銀 杏 木	むつ市川内町銀杏木 39	福 島 尉	0175-42-3316	一般	80
	石 持	下北郡東通村大字蒲野沢字石持 42	古 川 庄 一	0175-27-2702	一般	197
	目 名	下北郡東通村大字目名字小田野坂 41	下 川 清 一	0175-27-2055	一般	648
	白 糠	下北郡東通村大字白糠字前田 30	坂 本 武 信	0175-46-2566	入会	32
	砂 子 又	下北郡東通村大字砂子又字川原 10-1	澤 田 竹 松	0175-48-2502	入会	322
	鹿 橋	下北郡東通村大字蒲野沢字鹿橋 26	吉 田 光 男	0175-27-2313	入会	68
蒲 野 沢	下北郡東通村大字蒲野沢字村中 42	寺 道 強	0175-27-2735	入会	44	

地区	森林組合名	住所	組合長	電話	一般会 入会 の別	経営 面積 (ha)
西 北 9	前田野目	五所川原市大字前田野目字長峰 28-2	工藤 鉄美	0173-29-2169	入会	96
	出来島	つがる市木造出来島雉子森堀切 200	長内 明彦	0173-45-3148	入会	32
	越水	つがる市木造越水鶴野 1-2	工藤 十三雄	0173-26-4107	入会	123
	駒田	つがる市木造越水駒田 92	木村 涉	0173-26-4057	入会	10
	菰槌	つがる市木造菰槌江野島 14-2	長谷川 藤行	0173-45-2443	入会	38
	大間越	西津軽郡深浦町大字大間越字釜屋沢 15	菊池 秀隆	0173-78-2004	入会	112
	岩崎	西津軽郡深浦町大字岩崎字玉坂 5	菊池 元伸	0173-77-2458	入会	126
	黒崎	西津軽郡深浦町大字黒崎字小浜 45	鈴木 忠輝	0173-78-2247	入会	95
	松神	西津軽郡深浦町大字松神字中浜松 103	七戸 年一	0173-78-2524	入会	31
合	計	40組合				4,248

12 林 業 金 融

- (1) 木材産業等高度化推進資金貸付残高
- (2) 林業・木材産業改善資金
- (3) 日本政策金融公庫資金貸付実績
- (4) 公有林造林資金貸付実績

12 林 業 金 融

(1) 木材産業等高度化推進資金貸付残高

(単位：千円)

資 金 名		28 年度		29 年度		30 年度		元年度		2 年度	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
事業経営改善 合理化資金①	素材生産等 促進資金	2	600,950	0	541,743	2	507,168	3	314,064	1	246,015
		3	668,686	3	612,818	3	575,177	3	351,758	1	323,214
		16	383,794	13	312,719	10	244,710	7	207,016	7	129,817
素材生産合理化資金②	素材生産 資 金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	素材引取 資 金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経営高度化促進資金③	立 木 等 引取資金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	9,900	1	2,887	0	0	0	0	0	0
		1	2,887	0	0	0	0	0	0	0	0
	木材加工 資 金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	672	0	3,600	0	3,600	1	2,128
		1	10,000	1	9,328	1	5,728	1	2,128	0	0
	小 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	9,900	1	3,559	0	3,600	0	3,600	1	2,128
		1	12,887	1	9,328	1	5,728	1	2,128	0	0
合 計 (①+②+③)	2	600,950	0	541,743	2	507,168	3	314,064	1	246,015	
	3	678,586	4	616,377	3	578,777	3	355,358	2	325,342	
	17	396,681	14	322,047	11	250,438	8	209,144	7	129,817	

※ 金額欄 上段：貸付額 中段：償還額 下段：貸付残高
 件数欄 上段：反復貸付件数を除いた新規貸付事業体数 中段：償還終了事業体数 下段：貸付中の事業体数
 (注)事業体数は重複がある(2メニュー以上の資金を借り受けている事業体がある)ため、計は一致しない。

(2) 林業・木材産業改善資金

ア 貸付実績

(単位：千円)

24年度			25年度			27年度			元年度		
件数	取得設備	貸付金額	件数	取得設備	貸付金額	件数	取得設備	貸付金額	件数	取得設備	貸付金額
1	グラップル付トラック 1台	28,484	1	苗木床替用機械 1台	3,000	1	クローラーキャリア 1台	9,000	1	グラップル付油圧ジャベル 1台	10,000

※ 平成26年度、28年度、29年度、30年度及び令和2年度は貸付実績なし。

イ 貸付残高

(単位：千円)

資金名		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
貸付額	林業生産高度化資金	—	—	—	—	—	—	—	—
	林業労働福祉施設資金	—	—	—	—	—	—	—	—
	青年林業者等養成確保資金	—	—	—	—	—	—	—	—
	林業就業促進資金貸付金	—	—	—	—	—	—	—	—
	林業・木材産業改善資金	3,000	0	9,000	0	0	0	10,000	0
	計	3,000	0	9,000	0	0	0	10,000	0
償還額等	林業生産高度化資金	3,595	38,370	714	1,315	581	495	316	265
	林業労働福祉施設資金	60	2,780	1,620	290	115	60	60	60
	青年林業者等養成確保資金	0	0	0	0	0	0	0	0
	林業就業促進資金貸付金	0	0	0	0	0	0	0	0
	林業・木材産業改善資金	12,026	8,536	8,696	10,096	8,096	2,415	4,163	2,170
	計	15,681	49,686	11,030	11,701	8,792	2,970	4,539	2,495
貸付残高	林業生産高度化資金	62,717	24,347	23,633	22,318	21,737	21,242	20,926	20,661
	林業労働福祉施設資金	7,620	4,840	3,220	2,930	2,815	2,755	2,695	2,635
	青年林業者等養成確保資金	0	0	0	0	0	0	0	0
	林業就業促進資金貸付金	0	0	0	0	0	0	0	0
	林業・木材産業改善資金	42,808	34,272	34,576	24,480	16,384	13,969	19,806	17,636
	計	113,145	63,459	61,429	49,728	40,936	37,966	43,427	40,932

※ 林業生産高度化資金、林業労働福祉施設資金、青年林業者等養成確保資金は、平成15年度から林業・木材産業改善資金に一本化された。

平成25年度に3,140千円、平成26年度に38,515千円、平成27年度に1,550千円の不納欠損(元金)が発生した。

(3) 日本政策金融公庫資金（旧農林漁業金融公庫資金）貸付実績

(単位：千円)

区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
林業経営 育成資金 (林地取得)	件数 金額								
林業基盤 整備資金 (造林資金)	件数 金額	3 22,400	3 39,300	4 39,300	4 30,800	3 22,400	4 26,900	3 16,000	2 13,100
森林整備 活性化資金	件数 金額		2 1,400,000						
農林漁業 セーフティ ネット資金	件数 金額								6 256,000
農林漁業 施設資金 (共同利用施設)	件数 金額								
農林漁業 施設資金 (主務大臣指定)	件数 金額								1 50,000
振興山村・ 過疎地域 経営改善資金	件数 金額								
林業経営 安定資金	件数 金額								
中山間地域 活性化資金 (加工流通施設)	件数 金額						2 5,460,000		
計	件数 金額	3 22,400	5 1,439,300	4 39,300	4 30,800	3 22,400	6 5,486,900	3 16,000	9 319,100

(4) 公有林造林資金貸付実績（令和2年度）

(単位：千円)

市町村	資金名	資金使途	事業費	借入金額	事業実績等
田子町	林業基盤 整備資金	造林 (非補助)	3,348	3,300	植栽 1.0ha 除伐 6.8ha

13 林業労働力

- (1) 林業労働力確保支援センターの役割
- (2) 青森県森林整備担い手対策基金の造成
- (3) 青森県林業労働力確保支援センター事業の体系
- (4) センター主要事業の実績
- (5) 県内の林業就業者

13 林業労働力

(1) 林業労働力確保支援センターの役割

林業労働力の確保を促進することを内容とする「林業労働力の確保の促進に関する法律」が平成8年5月24日に公布・施行され、林業事業者の雇用管理の改善及び事業の合理化、林業への新規就業の支援等を実施する機関として、都道府県に林業労働力確保支援センター(以下「センター」という。)が設置されています。

本県では、公益社団法人青森県林業会議が指定を受け、林業労働力対策の中心となって活動しています。

主なものでは、新規就業者の確保・育成に向け、高校生・大学生等を対象とした仕事体験会及び林業へ就業を希望する方を対象に、基礎的な知識や技術の習得を支援し、地域林業の中核的担い手となる現場技能者を育成する研修「青い森林業アカデミー」の運営を行っています。また、林業就業者に対して、林業技術や安全確保に関する研修等を行っているほか、事業主に対しては、雇用管理に関する研修や林業退職金共済掛金の一部助成等を実施しています。

このように、センターは就業前から就業後の定着に至るまで一貫して支援措置に取り組むことにより、林業労働力の確保、育成、定着に努めています。

(2) 青森県森林整備担い手対策基金の造成

国は、平成5年に国土庁(現国土交通省)、自治省(現総務省)、林野庁の3省庁間に設置された「森林・山村検討会」の意見を踏まえ、山村地域の振興と森林の持つ公益的機能を維持・増進させるためには、森林整備の担い手対策を進めることが必要であると、そのための地方財政支援措置を講じました。

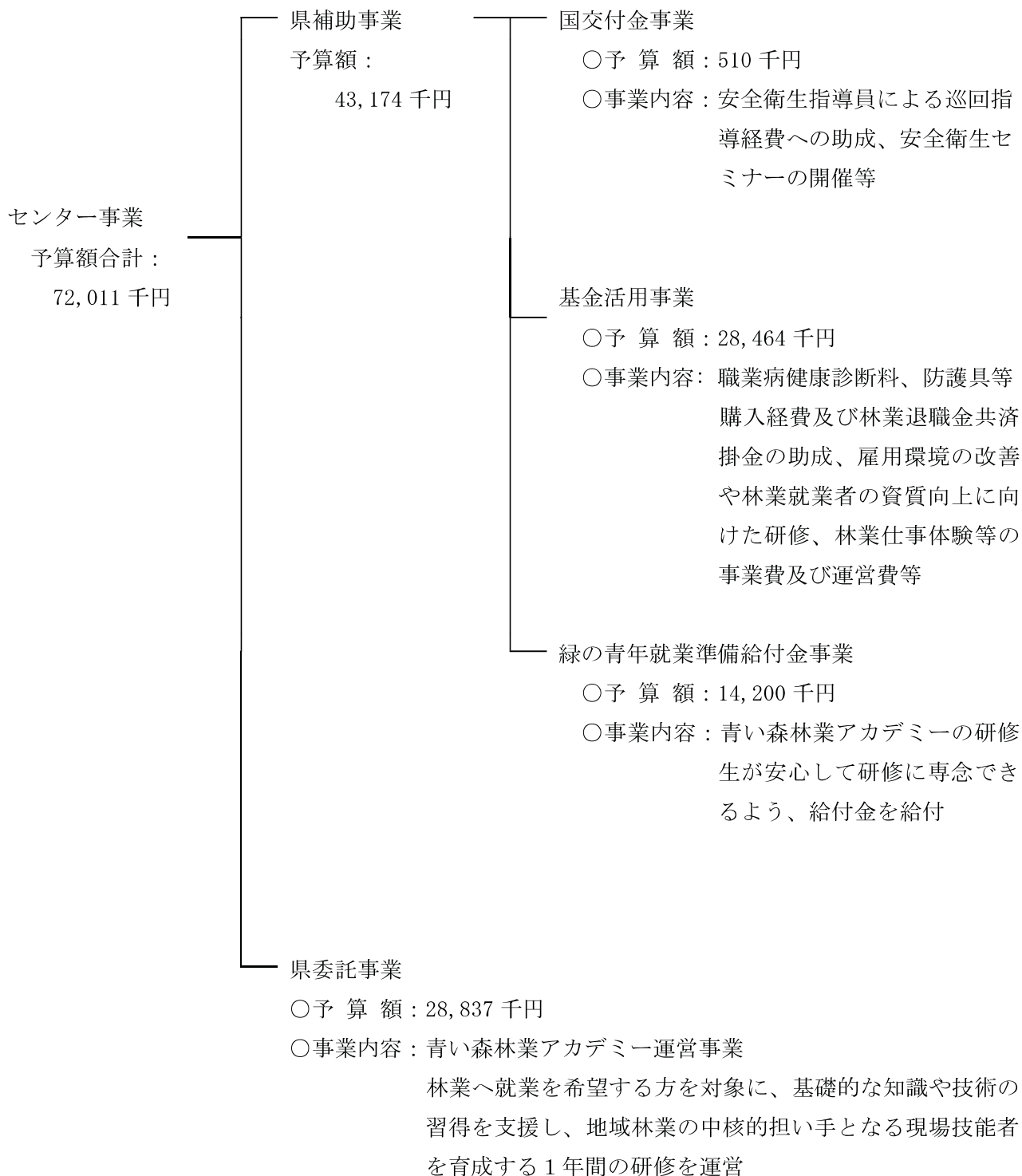
県では、林業への新規参入を促し、担い手の育成確保を図るためには、林業就業者の労働安全衛生の充実、技術・技能の向上、福利厚生の実施等の対策を推進する必要があることから、国の普通交付税を活用した「青森県森林整備担い手対策基金」を平成5年から平成9年までに造成しています。

現在、その基金を地方債の購入により運用しながらセンターが行う事業等の資金として活用しています。

○積立額：27億32,790千円(令和3年度当初)

○運用益：20,041千円(令和3年度当初)

(3) 青森県林業労働力確保支援センター事業の体系



注：予算額は、令和3年度当初予算額である。

(4) センター主要事業の実績（令和2年度）

ア 職業病健康診断助成事業

林業就業者に対し、職業病の予防及び早期に発見するための特殊健康診断の診断料を助成しています。

- 実績額：982千円（基金繰入金 10/10）
- 補助金交付先：林業・木材製造業労働災害防止協会青森県支部
- 補助率：1/4以内
- 検診者数の推移

（単位：人）

区分	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2
検診者数	767	749	750	804	775	833	820	809	832	811

イ 林退共掛金助成事業

林業退職金共済制度への加入促進を図り、林業就業者の社会保障の充実と就労長期化を促進するため、事業主が負担する共済掛金への助成をしています。

- 実績額：6,809千円（基金繰入金 10/10）
- 取扱団体：林業退職金共済事業本部青森県支部
- 補助率：1/5以内
- 助成実績の推移

（単位：事業体、人、千円）

区分	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2
事業体数	60	62	58	53	60	62	60	60	62	62
労働者数	622	638	577	545	582	603	616	611	640	645
助成額	9,326	7,800	9,908	6,609	6,807	6,707	7,051	6,609	6,959	6,609

※ 助成額は、林退共事務局の事務費を除く。

ウ 伐木等業務安全衛生再教育事業

安全衛生特別教育規程（昭和 47 年労働省告示第 92 号）に定める「伐木等の業務に係る特別教育」を修了後おおむね 5 年以上経過した林業就業者に対し、チェーンソー業務の安全衛生教育講習を実施しています。

- 実績額：495 千円（基金繰入金 10/10）
- 事業委託先：林業・木材製造業労働災害防止協会青森県支部
- 受講者数の推移

（単位：人）

区分	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R 元	R 2
受講者数	195	171	152	74	83	132	106	80	65	57

エ 蜂抗体検査促進事業

蜂刺されによる死亡災害を防止するため、血液中の 1 g E 抗体価を検査する検査料に助成しています。

- 実績額：560 千円（基金繰入金 10/10）
- 補助金交付先：林業・木材製造業労働災害防止協会青森県支部
- 補助率：1/2 以内
- 受診者数の推移

（単位：事業体、人）

区分	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R 元	R 2
事業体数	54	60	66	63	63	63	71	75	73	83
受診者数	678	801	809	1,066	984	1,200	1,284	1,365	1,334	1,314

オ 安全巡回指導事業

安全衛生指導員による林業事業体の作業現場での安全巡回指導に要する経費を助成しています。

- 実績額：350 千円（国交付金 10/10）
- 補助金交付先：林業・木材製造業労働災害防止協会青森県支部
- 補助率：1/2 以内
- 巡回の実績

（単位：事業体、回）

区分	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R 元	R 2
巡回事業体数	114	121	115	103	93	60	95	63	87	87
巡回指導回数	146	130	124	163	122	63	95	125	121	124

カ 事業体安全管理手法等指導事業

林業事業体の事業主や班長等を対象に、安全管理手法等について普及啓発を図るためのセミナー（1回）を開催しています。

- 実績額：160千円（国交付金1/2、基金繰入金1/2）
- 委託先：林業・木材製造業労働災害防止協会青森県支部
- 参加者数の推移

（単位：人）

区 分	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2
参加者数	90	81	42	26	52	56	35	44	78	28

キ 高性能林業機械作業システム等研修事業費

素材生産作業の増加に対応できる高度な技術と知識を習得させるため、高性能林業機械作業システムを中心とした研修会を開催しています。

- 実績額：1,627千円（基金繰入金10/10）
- 実施主体：林業労働力確保支援センター
- 参加者数の推移

（単位：人）

区 分	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2
参加者数	6	6	8	9	12	11	10	10

ク 素材生産安全対策推進事業（防護衣着用推進事業（H29～R元））

林業事業体や自伐林家などを対象に、チェーンソー用防護衣等（防護ズボン、林業用ウェア、安全靴など）の購入経費を助成しています。

- 実施額：1,287千円（基金繰入金10/10）
- 実施主体：林業労働力確保支援センター
- 補助率：定額
- 支援者数

（単位：人）

	H29	H30	R元	R2
支援者数	149	149	99	100

ケ 未来の林業を担う人材獲得事業

高校生・大学生等を対象とした林業の仕事体験会を開催しています。

○実施額：1,896千円（基金繰入金 10/10）

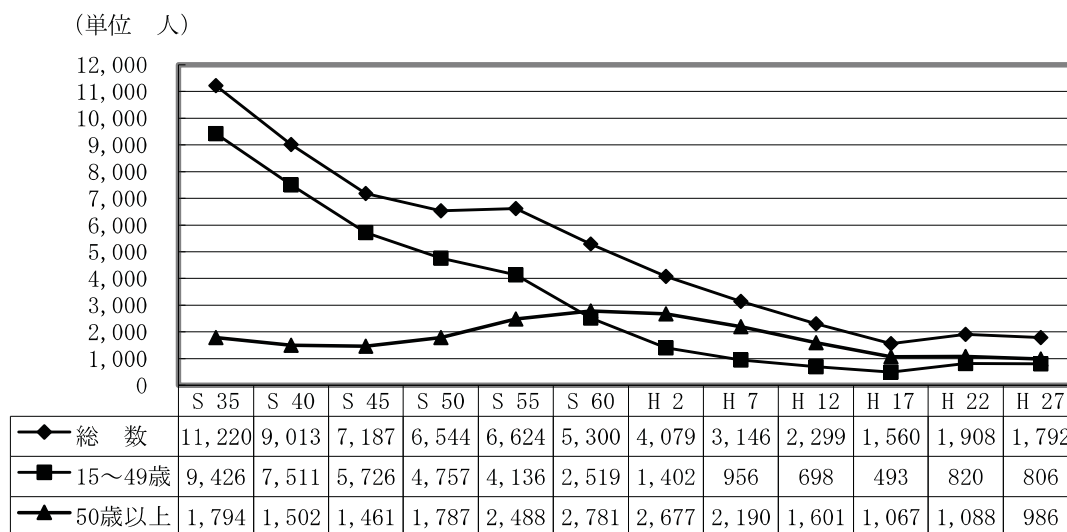
○実施主体：林業労働力確保支援センター

○開催状況

年度	開催日	開催場所	参加者数	内 容
H30	H30.8.11	階上町	20人	チェーンソーによる伐倒及び高性能林業機械（プロセッサ、フォワーダ）の操作
	H30.8.18	青森市	17人	
R元	R元8.22	階上町	27人	
	R元.8.24	平内町	7人	
R2	R2.9.18	平内町	30人	五所川原農林高校の生徒を対象としたチェーンソー及び林業機械の操作等
	R2.10.8 ～ R2.10.9	五所川原市	35人	五所川原農林高校の生徒を対象としたチェーンソーによる伐倒等
	R2.10.22	十和田市	31人	三本木農業高校の生徒を対象としたチェーンソー及び林業機械の操作等
	R2.12.10	平川市	25人	柏木農林高校の生徒を対象としたチェーンソーによる操作等
	R3.1.28	南部町	33人	柏木農林高校の生徒を対象としたチェーンソーによる操作等

(5) 県内の林業就業者 (国勢調査)

ア 林業就業者数の推移



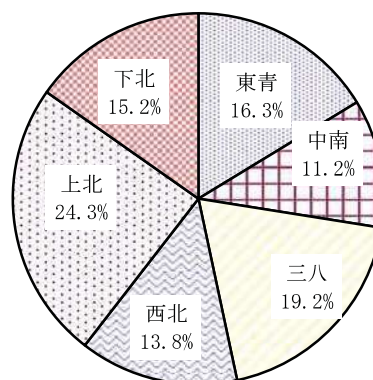
イ 年齢別林業就業者数・構成比

(単位 人)

青森県	35歳未満		35歳以上～65歳未満		65歳以上		計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
S55	699	10.6	5,756	86.9	169	2.6	6,624	100.0
S60	403	7.6	4,780	90.2	117	2.2	5,300	100.0
H2	249	6.1	3,694	90.6	136	3.3	4,079	100.0
H7	255	8.1	2,608	82.9	283	9.0	3,146	100.0
H12	241	10.5	1,674	72.8	384	16.7	2,299	100.0
H17	197	12.6	1,038	66.5	325	20.8	1,560	100.0
H22	351	18.4	1,240	65.0	317	16.6	1,908	100.0
H27	327	18.2	1,071	59.8	394	22.0	1,792	100.0
	(男性:280)	18.5	(男性:909)	59.9	(男性:328)	21.6	(男性:1517)	(84.7)
	(女性:47)	17.1	(女性:162)	58.9	(女性:66)	24.0	(女性:275)	(15.3)

ウ 地域県民局管内別林業就業者数 (平成27年)

地域 県民局	就業者数 (人)
東青	292 (16.3%)
中南	201 (11.2%)
三八	343 (19.2%)
西北	248 (13.8%)
上北	435 (24.3%)
下北	273 (15.2%)
計	1,792 (100%)



工 市町村別年齢階層別林業就業者数（平成27年）

（単位 人）

区 分	総計	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～
県 計	1,792	14	154	308	330	389	422	150	25
青 森 市	194	3	10	37	40	45	44	14	1
弘 前 市	67	1	8	12	15	14	12	4	1
八 戸 市	91	-	6	26	23	16	17	3	-
黒 石 市	33	-	4	10	2	7	10	-	-
五 所 川 原 市	77	4	9	15	11	17	14	6	1
十 和 田 市	206	-	27	37	41	38	42	19	2
三 沢 市	14	-	3	2	2	1	2	2	2
む つ 市	193	1	17	36	44	33	40	19	3
つ が る 市	20	-	3	3	4	3	6	1	-
平 川 市	30	-	3	5	2	6	10	4	-
平 内 町	46	-	4	3	11	13	12	2	1
今 別 町	12	-	-	1	3	3	4	-	1
蓬 田 村	6	-	-	1	-	1	3	1	-
外 ケ 浜 町	34	-	2	4	6	3	13	5	1
鱒 ケ 沢 町	69	-	9	17	9	19	10	3	2
深 浦 町	34	-	1	8	4	7	10	4	-
西 目 屋 村	3	-	-	1	-	-	1	1	-
藤 崎 町	2	-	-	1	-	-	1	-	-
大 鱧 町	63	-	7	3	18	11	18	3	3
田 舎 館 村	3	-	-	1	-	-	2	-	-
板 柳 町	4	-	2	-	-	-	2	-	-
鶴 田 町	9	-	1	1	3	2	2	-	-
中 泊 町	35	-	2	4	3	12	10	4	-
野 辺 地 町	63	1	4	10	13	17	16	2	-
七 戸 町	64	-	2	14	11	12	21	3	1
六 戸 町	6	-	1	2	1	1	-	1	-
横 浜 町	7	-	-	-	-	5	-	2	-
東 北 町	52	-	4	14	8	12	10	4	-
六 ケ 所 村	8	-	-	-	4	1	3	-	-
お い ら せ 町	15	1	3	3	1	3	2	2	-
大 間 町	8	1	1	1	-	2	3	-	-
東 通 村	36	-	5	7	1	7	8	7	1
風 間 浦 村	11	-	-	1	3	1	2	4	-
佐 井 村	25	-	1	1	4	9	7	3	-
三 戸 町	42	1	4	5	6	16	5	4	1
五 戸 町	38	-	3	2	12	9	6	6	-
田 子 町	88	-	3	5	13	22	32	11	2
南 部 町	29	-	3	2	7	7	7	2	1
階 上 町	25	1	-	8	2	6	6	2	-
新 郷 村	30	-	2	5	3	8	9	2	1

14 普及指導

- (1) 普及指導体制
- (2) 林業機械の保有状況
- (3) 青森県指導林家
- (4) 林業研究グループ

14 普及指導

(1) 普及指導体制

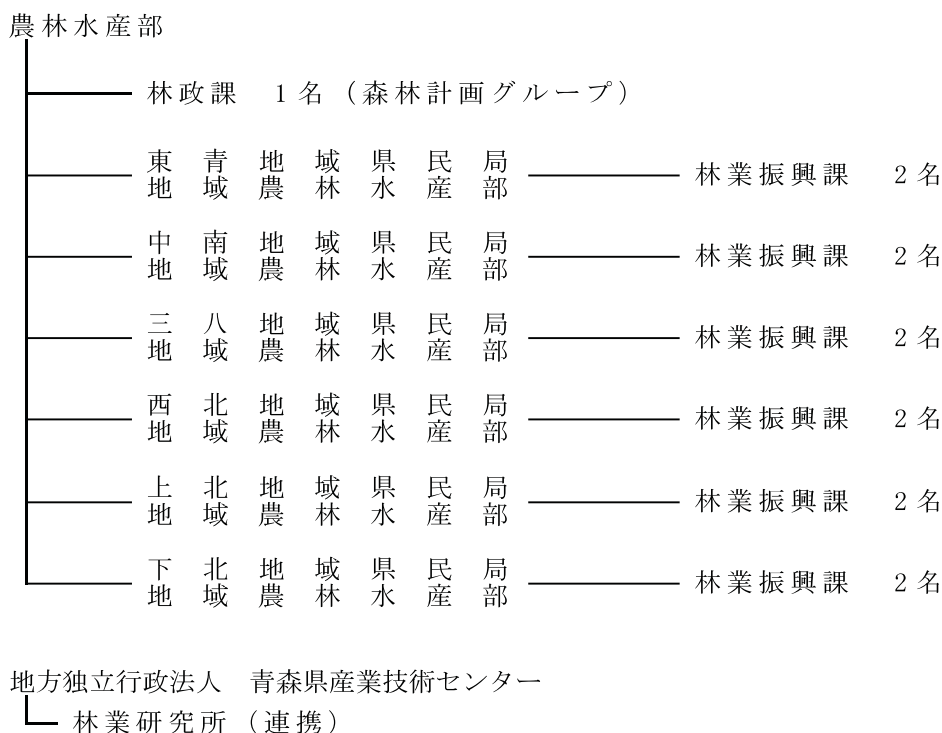
これまで、林業普及指導事業は、個別経営体の技術向上・経営改善を念頭に置いた森林所有者等への指導・助言から、地域全体での森林整備や木材利用の推進を目指した幅広い関係者のコーディネートまで多様な取組を行ってきました。

こうした中、農林水産省は、平成 21 年 12 月に 10 年後の木材自給率 50%を目指すべき姿として掲げた「森林・林業再生プラン」を策定し、平成 22 年 11 月には、その実現に向けた検討の最終報告「森林・林業の再生に向けた改革の姿」を公表しました。

これを受けて、平成 23 年 4 月に改正された森林法で、林業普及指導員の業務として市町村行政に対する協力が追加され、林業普及指導事業は、林業普及指導員が試験研究機関による研究成果の現地実証等を行い、森林所有者等に対し、林業に関する技術及び知識の普及と森林施業に関する指導を行うとともに、市町村の求めに応じて市町村森林整備計画の作成及び達成に必要な技術的援助等の協力を行う事業と位置づけられました。

これらの目的を実現するために、13 名の林業普及指導員を配置（県庁林政課に 1 名及び県民局地域農林水産部に各 2 名）するとともに、平成 27 年 6 月に青森県林業普及指導実施方針を制定し、森林の有する多面的機能の発揮と林業の持続的かつ健全な発展のために、地域全体の森林の整備・保全や林業の再生に向けた構想の策定及びその実現を基本的な課題として重点的に取り組み、併せて、これらの取組を通じ持続可能な森林経営や森林吸収源対策をはじめとする国の政策の推進を図っています。

ア 令和 3 年度林業普及指導体制



(2) 林業機械の保有状況

番号	機械種名	備考	単位	所有区分別数量							前年度 H31.3.31	R1/H30 年度 ×100%				
				地方 公共団体	学校	会社	森林組合	支援 センター	その他 組合等	個人			合計			
1-1	索道	索道重力式	セット													
1-2	索道	索道動力式	セット			3							3	4		
2-1	集材機	小型集材機	台			10							13	15		
2-2		大型集材機	動力10ps未満 動力10ps以上	台			11						4	15		
3	モノケープル	ジグザク集材施設	台													
4	リモコンウインチ	リモコン、ラジコンによる可搬式木寄せ機	台			23							6	28		
5	自走式搬器		台			3							3	2		
6	モノレール	懸垂式含む	台			1							1	1		
7-1	運材車	動力20ps未満のもの	台			14							5	20		
7-2		動力20ps以上のもの	動力20ps以上のもの	台			85						2	101		
8-1	ホイールタイプトラクタ	林内で集材等の作業を行うホイールタイプのトラクタ	台			19							4	27		
8-2	クローラタイプトラクタ	上記でクローラタイプのもの	台			36							7	52		
9	青林用トラクタ	主として地帯等の青林作業用	台													
10	フォークリフト		台			13							1	16		
11	フォークローダ		台			13							2	15		
12-1	クレーン	運材機能なし	台			5								5	6	
12-2		運材機能あり	クレーン付きトラクタ	台			31							4	35	
13-1	グラップル	運材機能なし	台			141							7	187		
13-2		運材機能あり	グラップルローダ作業車	台			79							5	91	
14	トラクタショベル	搬出、青林用等に供する土用	台			9							1	13		
15	ショベル系掘削機械	搬出、青林用等に供する土用	台			58							8	73		
16	チェーンソー		台			736							135	1,074		
17	チェーンソー装置	リモコンチェーンソー架台	台			15								10		
18	刈払機	携帯式刈払機	台			567							108	891		
19	樫穴掘機		台			23								25	100	
20	動力枝打機	自動木登り式	台			10								17	22	
21		背負い式等の上記以外のもの		台			12								24	86
22	苗畑用トラクタ		台			11							1	18	100	
23	樹木粉碎機	伐倒木、伐根、枝条等を粉碎する機械	台			5								8	7	
24	フェラーバンチヤ	立木を伐倒、集積する自走式機械	台			7								7	7	
25	スキッド	牽引式集材専用のトラクタ	台											1	1	
26	プロセッサ	枝払い・玉切りする自走式機械	台			64								70	67	
27	ハーベスタ	伐倒・枝払い・玉切りする自走式機械	台			54							2	72	65	
28	フォワード	積載式集材専用車両	台			59							1	85	72	
29	タローヤーダ	元柱を具備した自走式機械	台													
30	スイングヤーダ	簡易兼重方式に対応し、かつ旋回可能なブームを装備する集材機械	台			6								11	10	
31	その他の高性能林業機械	従来の高性能林業機械上記7機種以外の高性能林業機械	台			47							1	60	50	
32	グラップルソー	巻立・玉切り自走式機械	台			15								19	15	

(令和2年3月31日現在)

(3) 青森県指導林家

指導林家は、自らの林業経営を通じ、または林業後継者等の要請に応じて林業技術の普及啓発を行うとともに、林業後継者の育成指導に当たるものです。

ア 青森県指導林家名簿

県民局	氏名
東青	工藤俊美
中南	白川秋徳
三八	田中裕
	藤沢圭
西北	一戸一剛
計	5名

令和3年4月1日現在

(4) 林業研究グループ

林業後継者及びそのグループの自主的な活動を促進し、その社会的地位の向上を図るため、各指導区において林業後継者を中心に林業研究グループが結成され、

- ① 調査研究等の自主的なグループ活動を促進する学習活動
- ② 林業後継者とその活動を通じて地域との連携を深める地域活動等を展開しています。

また、別表の林研グループは、青森県林業研究グループ連絡協議会を結成し、相互の連絡調整を行っています。

ア 青森県林業研究グループ連絡協議会会員名簿

番号	グループの名称	設立年月日	組織範囲	会員数			会長氏名	主な活動
				男	女	計		
1	東青もりづくりの会	H 8.12.18	平内町	15	0	15	村上共生	ヒバ育成利用
2	青森県グリーンマイスター協議会	S 60. 4. 1	県内一円	57	0	57	下久保仁志	地域林業発展
3	今別町林業研究会	S 50.10.24	今別町	6	1	7	相内長男	育林
4	花巻青年の山林業研究会	S 48. 8. 1	花巻地区	7	7	14	佐藤孝文	育林
5	大鱗町林業育成会	H 8.11. 5	大鱗町	14	1	15	下山俊	素材生産・育林
6	田子町林業研究グループ	S 53.12. 1	田子町	11	1	12	工藤彰	育林
7	貝守林業研究会	S 60. 6. 1	貝守地区	22	0	22	中澤隆浩	育林
8	貝守やまゆり会	H 5. 3.25	貝守地区	0	54	54	貝守幸子	林産加工
9	貝守林研 Jr	H20. 6. 1	三戸町	11	0	11	井畑哲夫	育林・後継者育成
10	赤石林業研究グループ	S 39. 1. 1	旧赤石村	18	0	18	佐藤清徳	育林・特産
11	滝沢林業研究会	S 29. 4. 1	滝沢地区	15	5	20	力石健	育林

番号	グループの名称	設立年月日	組織範囲	会員数			会長氏名	主な活動
				男	女	計		
12	東北町森林組合青年部	S51. 3. 24	東北町	13	0	13	野田 頭 稔	育林
13	一本松地区林業研究会	H 1. 11. 2	一本松地区	33	0	33	野 崎 栄 吉	林業経営
14	外ヶ浜の森を育てる会	H29. 3. 22	今別町	2	0	2	田 中 仁	育林
15	月光の森の会	H29. 4. 1	花巻地区	3	1	4	大 坂 憲 一	育林
16	外ヶ浜グリーンサポーター	H29. 4. 1	大鱈町	9	1	10	鈴 木 元 就	育林
17	むつきずなの会	H29. 9. 12	田子町	2	1	3	藤 村 公 美	育林
	17 団体			238	72	310		

令和3年1月26日現在